申込日	令和　　年　　月　　日 申込日を記載願います。

施設供用申込書

（スマデコ施設）

※1ページ目の水色の欄に御記入の上お申し込みください。

国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構

（記載例）

研究開発推進部長　殿

施設供用約款に基づき、スマデコ施設の利用を以下のとおり申し込みます。

申込者	住所	（〒　　－　　） 福井県内の企業の方も、県名から記載願います。	請求書送付先	住所	（〒　　－　　） 福井県内の企業の方も、県名から記載願います。
	機関名	会社名を記載願います。（例：株式会社スマデコ工業）		所属	経理処理を行う部署を記載願います。
	所属	所属名を記載願います。		氏名	経理処理を行う代表者氏名を記載願います。
	代表者名	会社の代表者名を記載願います。（認印可）　㊞		電話	経理処理を行う部署の電話番号を記載願います。
利用者	氏名	利用する代表者名を記載願います。		FAX	経理処理を行う部署のFax番号を記載願います。
	所属	利用する代表者の所属を記載願います。	利用区分	成果占有	福井県内に本社を有する企業（県内企業）　☐
	電話	利用する代表者の電話番号を記載願います。			上記以外　☐
	E-mail	利用する代表者のE-Mailを記載願います。		成果非占有	研究・開発　☐
利用テーマ（研究課題）		スマデコを利用するテーマ名を記載願います。 （例：廃止措置に用いる切断用工具の実証）		トライアルユース	☐
				長期割適用	1年を超える利用を希望　☐
				課題番号	記入不要。

該当する利用区分に■を入れて下さい

利用目的	利用目的を記載願います。 （例：当社では、原子力発電所の廃止措置に適用できる配管等の切断用工具を開発していますが、その試作品が完成したので、実機材で切断実証を行いたく、スマデコ施設を利用したいと考えています。 利用するフィールドに■を入れて下さい　利用する部屋名に■を入れて下さい				
廃止措置解体技術検証フィールド	複合現実感（MR）システム	☐	廃止措置技術実証試験センター建屋	産業技術交流室	☐
レーザー加工高度化フィールド	多関節レーザー加工アームシステム	☐		産業連携協力室	☐
	解析用ワークステーション	☐		研究者室（1）	☐
廃止措置モックアップ試験フィールド	水中技術実証試験エリア（水中解体検証用タンク）	☐		研究者室（2）	☐
	気中技術実証試験エリア（排煙浄化設備）	☐		共同研究室	☐
追加経費（役務提供、技術指導及び消耗機材等）	役務提供及び技術指導等の希望の有無　有 ☐　無 ☐ ※「有」の場合、様式1を添付		利用希望期間	自　令和　　年　　月　　日　　時 至　令和　　年　　月　　日　　時 利用希望する年月日時を記載して下さい。	
	（注　意）技術指導等を希望する方は■を入れて下さい。 外部利用者は装置等の操作・運転等の役務提供を受ける場合は、その可否等について、あらかじめ施設側担当者と協議の上内諾がえられた後、様式1（「役務提供、技術指導及び消耗機材等申込書」）に必要事項を記入し、申込書に添付の上提出してください。				
作業安全	作業にあたっては技術実証試験・交流棟作業における安全管理についてを遵守します。				☐
特記事項	利用のきっかけになった欄にレ点を入れて下さい 作業安全を遵守される方は■を入れて下さい （問合せの段階で提示させて頂きます。）				
初めて本施設を利用される場合	利用のきっかけをお聞かせください。 ☐ 原子力機構関係者との相談、紹介等　☐ ビジネスコーディネーターからの紹介　☐ 原子力機構との共同研究等 ☐ 学術誌等の掲載記事　☐ 原子力機構ホームページ、パンフレット等　☐ 原子力機構からの定期情報等 ☐ その他（　　）				

（様式 R06.11改）